

地域支援部だより

No.3 地域支援部

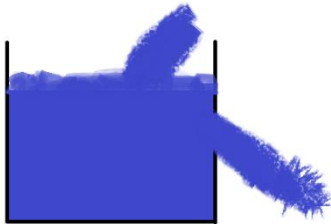
平成27年10月5日 発行

開放講座Ⅱ「子どもの発達を理解と支援～二次障害への対応について～」

8月18日、本校体育館を会場に、開放講座Ⅱを実施しました。講座には、地域の学校の先生方や福祉関係者、本校の保護者や職員、約100名が参加しました。講師に、宮城県保健福祉部障害福祉課の川越聡一郎さんをお招きし、「子どもの発達を理解と支援～二次障害への対応について～」に関しての講話をいただきました。支援に際しての視点、方法のポイントとして、問題行動のストレスモデルを水と入れ物を例にして説明をしていただきました（図1）。講話の中では、川越さんが実際に心掛けている工夫について細かくお話を頂き、すぐにでも実践していきたい内容で大変勉強になりました。

図1

入れ物：子どものストレスの器
入ってくる水：ストレス
出て行く出口：ストレスを発散する活動



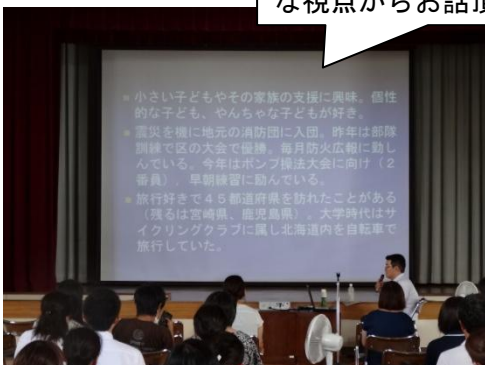
一杯であふれてしまうと、問題行動
・不登校や非行、自傷行為、拒食、過食、
パニック、黙る→行動化
・腹痛、頭痛、過呼吸など→身体化

【状況を打開する3つの方法】

- ① 器自体を大きくする：ゆっくりな方法
- ② ストレス量を減らす
 - ・入ってくるストレス量自体を減らす（環境）
 - ・物事の捉え方を変えて量を減らす（認知）
- ③ 出て行く容量を大きくする
 - ・子どもに合った余暇の過ごし方や関わり

二次障害への対応をさまざまな視点からお話頂きました。

講座の参加者の様子です。





ぽかぽか教室 サンサン教室



ぽかぽか教室

6月から12月まで月1回（放課後の時間）のペースで、未就学のお子さんと保護者の方を対象とした遊びの広場「ぽかぽか教室」を開催しています。本校小学部プレイルームで、リズム体操やボール遊び、エアトランポリンなどの様々な遊びを一緒に行い、お子さんに楽しく体を動かしてもらっています。またその際に、お子さんのことばの遅れ・発音が気になる、落ち着きがないような気がする、友達とかかわって遊べない、話し掛けてもうまく会話ができない、などのご相談にも応じています。

参加して下さった保護者の方から寄せられた感想と活動中の写真をご紹介します。

○親子で体を動かす機会はあまりないので、とても楽しかったです。

○新しい場所ですべり台など興味のあるものが沢山あって中々活動の方への参加はできませんでしたが、バルーンには少し参加できたので良かったです。

○先生がつきっきりで見てもらえるので安心です。順番とか今は我慢とかを覚えるきっかけになるといいです。

みんな大好き！
トランポリン！



真剣にお話を
聞いています。



ジェットコースター
ふれあい遊びです。



サンサン教室

サンサン教室は、ぽかぽか教室の出張版です。ぽかぽか教室と同じ内容の活動を、東松島市にある障害児デイケアセンター「こどもの広場」のホールをお借りし、月1回、年に7回（5月～12月）行っています。サンサン教室には、毎回15人程度、ぽかぽか教室の約3倍の未就学児のお子さんが参加をします。こどもの広場さんで行っている障害児保育と連携をしながら、長期的な視点で成長を見守っていく活動となっています。

また、ぽかぽか教室同様の教育相談の他に、保護者の方とお茶を飲みながらの懇親会や、簡単な講話会なども企画しています。こどもの広場さんの利用者の方以外の参加もOKなので、興味のある方、利用してみたいという方がいれば、地域支援部に教えていただければと思います。よろしく願いいたします。

どんぐりコロコロ
どんぶりこ



ぽかぽか体操
楽しいな♪



やっぱりトランポ
リンは大人気！



相談の御連絡はこちらに・・・

宮城県立石巻支援学校 石巻市蛇田字新立野410-1

電話：94-0202 月～金曜日 9:00～17:00（※学校休業日を除きます。）

ホームページ <http://sekiyou.myswan.ne.jp/>

「教育相談についてですが・・・」で、地域支援部につながります。